

岩手県立住田高等学校 三つの方針（スクール・ポリシー）

1 学校教育目標

- ・「爽やかなあいさつ」「きちんとした服装・態度」「まじめな仕事ぶり」を日常生活において自主的に実践し、身の回りの社会に誠実に働きかける人材を育成します。【**自主・至誠**】
- ・言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力を備え、社会の構成員として持続可能な地域を新たに創造できる人材を育成します。【**創造**】
- ・自然環境の保護、ジェンダー平等、社会的弱者への思いやりと相互扶助の精神をしっかりと持ち、自然や他者と共に生きる力を育成します。【**共生**】

2 三つの方針（スクール・ミッション）

	スクール・ミッション
グラデュエーション・ポリシー	<p>・自然環境保護、ジェンダー平等、社会的弱者への思いやりと相互扶助の精神を持ち、互いに支え合う協働的姿勢を持った生徒を育成します。</p> <p>本校では、「爽やかなあいさつ」「きちんとした服装・態度」「まじめな仕事ぶり」を生徒会活動の目標としており、卒業までにこれら3つの目標をしっかりと達成し、身の回りの社会に誠実に働きかける人材（住田型グローバル人材）となることを期待し、校訓である「自主・創造・至誠・共生」をもとに、以下の4つの資質・能力を養います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主：自分から積極的にあいさつやまじめに仕事ができるなど、自主的、自律的に行動を起こすことができる。 ・創造：多様な人・モノと出会い、失敗をいとわずに挑戦し、過去の経験や常識にとらわれずに新たな価値を創造できる。 ・至誠：社会における自己の役割を認識し、他者に対してきちんとした服装や態度で誠実に向き合える。 ・共生：気仙地域の豊かな自然を大切に守り続け、他者と協働して未来を生きる。
カリキュラム・ポリシー	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎・基本を重視する授業を展開するとともに学校設定科目の工夫による学びの多様性を実現する教育課程を編成します。 ・「地域創造学」を中心に据えた、探究的学びを推進し、地域と連携した対話的・協働的な授業を展開します。 ・3年間をとおして魅力化協働パートナーと連携したボランティア活動を一層推進し、相互扶助の精神を養います。 ・生徒主体のルールメイキングによる「だれもが快適に過ごすことのできる学校」を目指します。また、教育相談活動を充実させ、多様な能力を持つ、生徒一人ひとりを「宇宙にただ一人の大切な個性の持ち主」と捉え、人権に配慮できる平等意識をもった生徒を育成し、「いじめのない安心して生活できる学校」をつくります。

	<ul style="list-style-type: none"> ・高校1年次では「自分を知る」及び「地域を知る」を目標として、現在の自分が抱える身近な問題解決に取り組むと同時に、住田町や近隣地域の資源や魅力について調べ、自分の関心に沿ってさらに理解を深める活動を行います。地域を知る活動を中心に自分と向き合い「ファーストチャレンジ」をとおして、課題の発見、情報収集と分析、他者との意見交換による思考の深化、発表という探究の基本的プロセスを学習します。 ・高校2年次では「自分と向き合い、地域に触れる」を目標として、住田町や近隣地域の現状と課題を知り、その課題解決のための具体的行動（アクション）を考えます。地域の課題を自分事として捉え、その解決方法を考えていく中で、現在の自分に不足している力（自分と向き合う）を認識して今後の自分の努力目標を設定します。それらをまとめて他者に自分の考えを発表する「プロジェクト発表会」を行い、具体的な行動（アクション）を重ねた後で「成果発表会」を実施します。 ・高校3年次では「自分の成長を認め、社会とのつながりを考える」を目標として、高校2年次でのアクションを振り返り、実施・改善を繰り返して最終行動計画（ラスト・アクション）につなげていきます。高校生活の集大成として、地域創造学や他教科で自分が学んだことや身につけた能力を振り返り、その後のプロジェクト最終成果発表会をとおしてその知識や能力を未来にどう活かしていきたいかをまとめます。人口流出、少子高齢化による地域の疲弊・衰退という「課題先進地」である住田町をフィールド（学習の場）として持続可能な地域社会にするための方策を提言できるように自己の果たすべき役割について考え、将来の進路につなげる学習を実践します。
アドミッション・ポリシー	<ul style="list-style-type: none"> ・時代を先取りし、今の自分を大切にしながら、新しいことに挑戦して、地域社会の活性化に貢献したいと考える生徒を募集します。 ・今を大切にし、常識にとらわれることなく、新しい発想で物事に取り組みたい。 ・失敗を成功の過程と捉え、「新しい自分」を発見してみたい。 ・個性を認め合い、人権を尊重し、お互いの多様性を認め合える環境の中で安心して学業や課外活動に取り組んでみたい。 ・ボランティア活動をはじめとして、他者のために役立つことをしたい。 ・学習内容を基本から見直して、自分の可能性を広げたい。